（様式2）

令和　　2　　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1591700198		
法人名	株式会社　介護サービス虹		
事業所名	グループホーム　ふれ愛		
所在地	新潟県五泉市船越26-1		
自己評価作成日	令和2年5月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1591700198-00&ServiceCd=320&Type=search

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和2年7月30日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

広大な田畑が広がり磐越西線の汽笛が時折聞こえ自然に恵まれた地域です。事業所の理念である「ふれ愛・寄り添い・共に生きる」をふれ愛コーナーに掲げ職員一同、入居者様との関係づくりに誠心誠意お手伝いさせて頂いています。一人ひとりの生活スタイルを尊重し安心、安全を第一に暮らしやすい環境整備に配慮しています。地域の環境は純農村地帯、商業施設も隣接しています。地産地消を取り入れ地域の農家さんからお米や新鮮な野菜を届けて頂き地域の関係構築に繋げています。また施設内のふれ愛コーナーに立ち寄って頂きお茶タイムも楽しみの一環となっています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

○地域の一員として暮らしを実現するための事業所の取組

馴染みの関係が尊重される農村地で系列事業所が10年余りの歳月をかけ地域の一員として受け入れられ、一昨年、グループホームの暮らしも始まった。系列事業所と合同で開催される運営推進会議には、区長をはじめ民生委員等、地域住民の参加があり、忌憚ない意見交換や事業・行事の交流が活発に行われている。また、管理者は自治会、地域行事参加、老人会交流など積極的に地域の中に飛び込み、認知症講習会の講師、近年は地域のお茶の間を開設するなど、福祉事業所として地域貢献に取組んでいる。施設内には誰もが訪問してお茶を飲み、談話できるスペースが用意され地域住民の方から活用されている。さらには、近所からは季節の野菜やお米が届けられるなど、昔ながらの近所付き合いの風景が見られている。これからは地域の消防団の協力を得て、災害対策が進められる予定である。事業所の積極的な取り組みの結果、利用者は日々の暮らしの中で自然と地域住民との交流が図られており、居心地の良い安心した我が家になっている。

○利用者を主体とした食事を楽しむことのできる支援

食事支援は日本食を中心にしながら、利用者の希望も踏まえて献立を立てている。園庭の畑から収穫されるナスやかぼちゃ、地域の人から差し入れされる採りたての野菜、その他、職員が買い出しする新鮮な肉と魚などの食材を吟味し美味しい食事提供に努めている。調理台はアイランドキッチンが設えてあり、ゆったりとしたスペースを確保している空間で、利用者と一緒に調理しコミュニケーションを楽しみながら個々に活躍できる場となっている。食事で使用される器は、適切な大きさの瀬戸物が使用され、食事の彩りも良く、心のこもった美味しい食事が利用者の満足に繋がっている。また、園庭の活用やテラスでのお茶会、行事委員の計画など、生活の中での楽しみや喜びが充実し、それが利用者の健康維持にも役立っている。心が和む落ち着いた家庭的な雰囲気の中、利用者を主体とした支援に取り組んでいる。